

建設みえ

No.321

令和8年5月15日発行
(奇数月発行)



も く じ

- 令和8年度建設DX(デジタルトランスフォーメーション)
とAI実体験研修会を開催……………2
- 三重建協女性部会「パールこまち」
小学生を招いて建設機械の乗車体験による
出前授業を開催……………4
- お知らせ①……………5
- お知らせ②……………6
- 協会日誌……………7

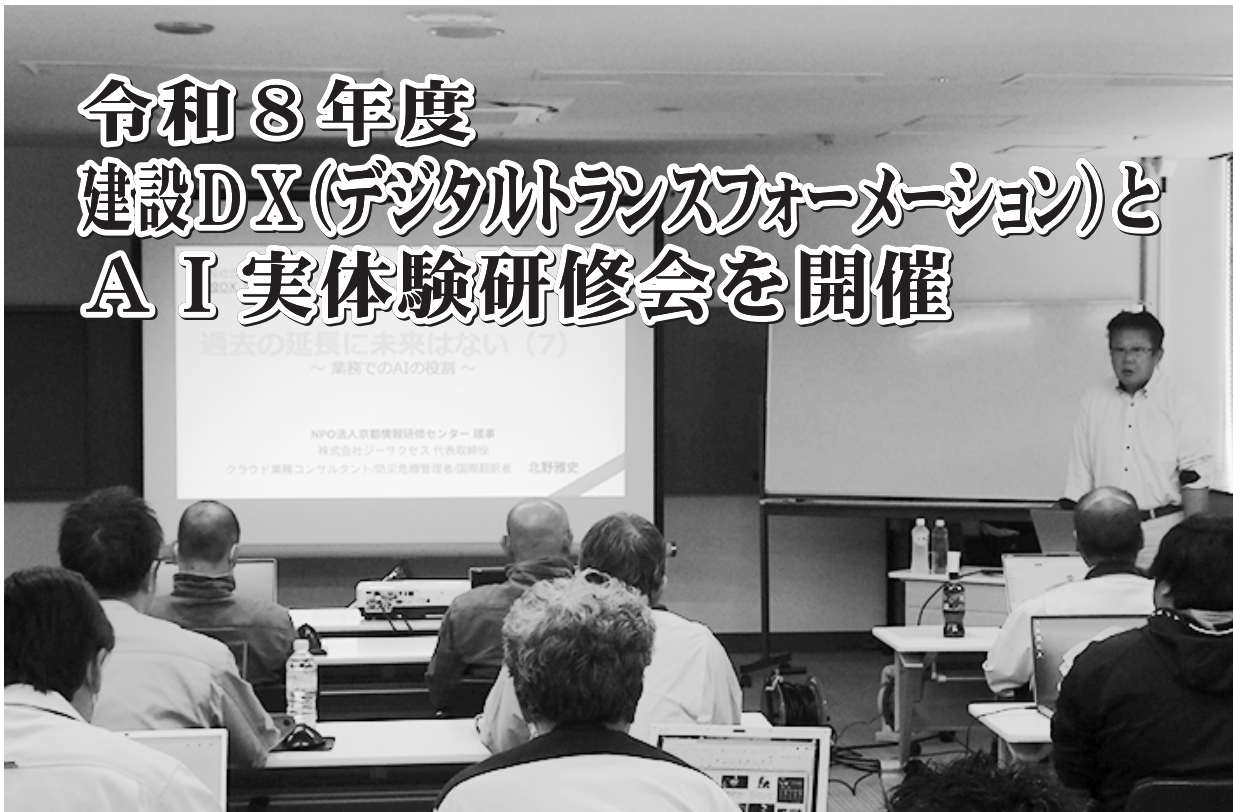
2026. MAY.

5

発行所/一般社団法人三重県建設業協会
〒514-0003 津市桜橋二丁目177の2
TEL. 059-224-4116

発行人/稗田寿次郎・編集人/坂三雅人
編集協力/㈱建通新聞社

令和8年度 建設DX(デジタルトランスフォーメーション)と AI実体験研修会を開催



建設業界ではi-Constructionの普及促進やBIM/CIMに積極的に取り組み、ICT工事におけるIT技術の活用等の技術革新に加え、企業BCPや働き方改革など労働環境の大きな変化への対応が求められています。さらに、近年頻発する激甚災害のため、道路啓開対応の重要性が目されるようになりました。特に近い将来発生が危ぶまれる南海トラフを震源とした広域大規模地震を念頭に、非常時体制・日常業務体制の見直しが迫られています。

このような一連の業務のIT化への取組は、建設DXと呼ばれますが、近年AIの登場で業務にも大きな改革が求められるようになりました。

三重県建設業協会では、今後の社会・建設業で求められる最新情報やスキルを講義と実践を織り交ぜた形態で効果的に学ぶことができる「建設DXとAI実体験研修会」を昨年度に引き続き開催します。

この研修会は、単純なIT講習ではなく、有事にも威力を発揮するクラウド環境に対す

る理解の増進と効率的な業務の遂行に役立つよう、実際に現場業務に携わる方だけでなく、事務職の方にも十分役立つ内容です。

講師は、防災危機管理者/建設ITコンサルタント資格を持ち、クラウド環境を活用したBCP運用支援など、新たな業務の仕組み構築のエキスパートとして全国で活躍してみえられる北野雅史氏です。

今年度は3回の開催を予定しており、第1回は4月14日～16日に開催し、四日市支部ほか5支部の会員企業から20名の方が受講されました。



令和8年度 建設DXとAI実体験研修の開催についてのスケジュール

(1) 1日目 (9:00~17:00)

【解説】建設業の現状とIT (総論および最新情報)

- ・ 建設業の現状と展望 (建設DXのねらい)
- ・ i-Construction、BCP、働き方改革、AIなどについて
- ・ 能登半島地震発生後の道路啓開状況について
- ・ クラウドの登場と役割

【実践】研修用クラウド環境の構築

- ・ 現場と本社チーム全員で使用するクラウド環境の準備
- ・ 情報共有の基本的な考え方

【実践】現場・事務所の業務効率向上に直結するWindowsの基本環境

- ・ Windowsの基本環境の整備と確認

(2) 2日目 (9:00~17:00)

【実践】現場・事務所の業務効率向上に直結するWindowsの基本環境

- ・ Windowsの基本環境の実践
- ・ ファイル管理の基礎
- ・ 従来のソフトやクラウドサービスの活用について

【解説・実践】これからの現場・本社・出先でのファイル管理/情報収集

- ・ Office製品を使用しない業務
- ・ ファイルやフォルダの圧縮・展開

【解説・実践】建設業でのAIの活用 (生成AIなど)

- ・ さまざまなAIと建設業
- ・ 生成AIの利用方法の基礎
- ・ AIの業務での利用方法 (プロンプト活用と有能部下の育成)
- ・ BCP策定や災害復旧にAIを活用する方法

(3) 3日目 (9:00~17:00)

【解説・実践】現場が劇的に変わるAI・クラウド環境の構築と活用

- ・ 各種AIを活用した業務の効率化とリモートワーク
- ・ 無料クラウドサービス (Google) を使った実践的練習

【解説・実践】現場・本社・発注者を想定した業務の実践

- ・ Web会議システムを利用した遠隔臨場の実体験
- ・ 遠隔臨場環境と効果的な企業アピール

【実践】情報収集・情報発信について

- ・ 地図情報の有効活用 (Googleマップなど)
- ・ 第三者への意思表示、説明手法など

【解説】災害時を想定した仕事の仕組み

- ・ 電話を使わない業務
- ・ 日常考えておくべきセキュリティ
- ・ BCPを見据えた業務体制



三重建協女性部会「パールこまち」

小学生を招いて建設機械の乗車体験による出前授業を開催

女性部会（パールこまち）では未来の担い手確保のため、交流会や建設業の働き方改革を伝えるセミナーの開催、SNSで建設業の魅力発信など様々な事業活動を展開しています。

今回は令和8年4月14日（火）、天元工業株式会社のバックヤードをお借りし、城東小学校の児童47名を招いて、ドローンの操作体験や建設機械の乗車体験による出前授業を行いました。

加藤女性部会長をはじめ、桑員地区、亀山地区、伊勢地区、尾鷲地区の名幹事の方々が補助員となり、3つの班に分かれた児童たちが、それぞれ、ドローンの操作や高所作業車・バックホウの乗車体験がスムーズに進むよう手伝いをしました。

普段は見ることしかできない建設機械に乗車した児童たちからは「とても楽しかった。もう1回乗ってみたい。」といった感想があり、興味をもていただくことができました。



KKS 株式会社 建設経営サービス

建設企業のキャッシュフローの改善を支援します

KKS金融サービスのご案内**KKS出来高融資**

「KKS出来高融資」は、国土交通省が創設した『地域建設業経営強化融資制度』に基づき、工事の出来高に応じて融資を受けることができるサービスです。工事の出来高に応じて資金を回収できるため、キャッシュフロー改善の一環として、是非ご利用をお勧めいたします。

担保は不要

工事請負代金債権を担保とするので、保証人や、不動産等の担保は不要です

新たな資金調達手段を確保

金融機関とは別に資金調達が可能になります

キャッシュフローの改善

資金調達日を確定することにより、資金繰り計画を立てやすくなります

経審上も有利

出来高融資での借入金は、経営事項審査の経営状況分析における「負債回転期間」の負債合計から控除されます

まずはお電話ください ☎ **03-3545-8534**

発行人・お問合せ先

東日本建設業保証株式会社グループ

KKS 株式会社 建設経営サービス

貸金業登録番号 関東財務局長(6)第01480号

URL <https://www.kks-21.com>

金融第一部

〒104-0045 東京都中央区築地5-5-12
TEL 03-3545-8523 FAX 03-3545-8530

金融第二部

宮城営業所
愛知営業所

東京都中央区築地5-5-12

宮城県仙台市青葉区支倉町2-48

愛知県名古屋市中区武平町5-1

TEL 03-3545-8523

TEL 022-262-8622

TEL 052-962-3525

KKS 株式会社 建設経営サービス

建設企業のキャッシュフローの改善を支援します

KKS金融サービスのご案内**KKS保証ファクタリング**

「KKS保証ファクタリング」は、国土交通省が創設した『下請債権保全支援事業』に基づき、お客様がお取引先（建設企業）に対して有する債権（売掛金・手形・電子記録債権）の決済を弊社が保証するサービスです。

債権保全の強化

債権が回収できない場合は、お取引先（建設企業）に代わってお支払いします

助成による保証料の減免

保証料率の33%（年率1.5%を上限）が国の助成により減免されます

債権の現金化

手形・電子記録債権の現金化にも対応しています。
不渡り時でも買戻し不要であるため、安心です

取引先の拡大

ファクタリングの活用により、社内の与信限度を超えた取引の拡大が図れます

*保証に際しては、弊社所定の審査があります。審査の結果により、ご希望に沿えない場合があります。

まずはお電話ください ☎ **03-3545-8562**

発行人・お問合せ先

東日本建設業保証株式会社グループ

KKS 株式会社 建設経営サービス

貸金業登録番号 関東財務局長(6)第01480号

URL <https://www.kks-21.com>**金融第一部**

〒104-0045 東京都中央区築地5-5-12

TEL 03-3545-8523 FAX 03-3545-8530

金融第二部

東京都中央区築地5-5-12

TEL 03-3545-8523

宮城営業所

宮城県仙台市青葉区支倉町2-48

TEL 022-262-8622

愛知営業所

愛知県名古屋市中区武平町5-1

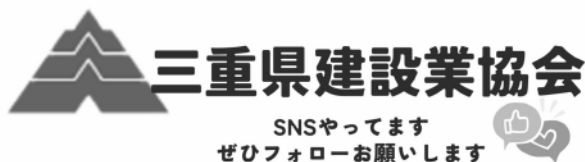
TEL 052-962-3525

主たる会議

- ◎3月26日 13時30分から
・令和8年3月事務長会議
- 1 令和8年6月総会における協力依頼について
 - 2 令和7年度決算見込と令和8年度予算(案)について
 - 3 令和7年度決算及び令和8年度予算の事務スケジュールについて
 - 4 役員改選に伴う候補者名簿の提出について
 - 5 イメージアップ事業助成金要綱について
 - 6 協会本部事務局職員表彰制度の見直しについて
 - 7 支部総会での建設業福祉共済団の説明について

その他の会議・研修等

- 4月2日 監理技術者講習(12名) [津市]
4月14日～16日 令和8年度 建設DX(デジタルトランスフォーメーション)とAI実体験研修(第1回)(20名) [津市]
4月14日 第1回みえの木建築コンクール実行委員会 [津市]
5月14日 (一社)日本建設機械施工協会中部支部 第15回中部支部通常総会総会 [名古屋市]



 <p>@mieprefconstr</p>  <p>講習会や会議など、 協会活動をついートしています。 X(旧Twitter)</p>	 <p>@三重県建設業協会 YouTubeChannel</p>  <p>ドローン空撮の映像や災害対応訓練の様子、 建築賞作品一覧などをアップしています。 Youtube</p>
<p>三重県建設業協会では、 女性部会パールこまちも 活動しています</p>  <p>construction pearl komachi</p> <p>応援よろしくお願ひします</p>	 <p>@pearlkomachi0322</p>  <p>PEARLKOMACHI0322</p> <p>普段は覗くことのできない建設現場の雰囲気 や協会のイベントの様子を発信しています。 Instagram</p>

建退共からのお知らせ 建退共制度のご案内

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。事業主の方は、現場で働く方々の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

国の制度 5つの 特長

1 国の制度なので安全確実かつ簡単

退職金は国で定められた基準により計算して確実に支払われます。手続はきわめて簡単です。

2 退職金は企業間を通算して計算

退職金は、A企業からB企業にかわっても、それぞれの期間が全部通算して計算されます。

3 国が掛金の一部を補助

新たに加入した労働者（被共済者）については、国が掛金の一部（初回交付の手帳の50日分）を補助します。

4 掛金は損金扱い

掛金は、税法上全額について、法人では損金、個人企業では必要経費として扱われます。（法人税法施行令第135条第1号、所得税法施行令第64条第2項）

5 経営事項審査で加点

公共工事の入札に参加するための経審において、制度に加入し履行している場合には、加点評価されます。

（注）資本金または出資金が1億円を超える法人の法人事業税には、外形標準課税が適用されますので、ご注意ください。

お問い合わせは

独立行政法人
勤労者退職金共済機構

建退共三重県支部

〒514-0003 津市桜橋2丁目177-2

☎059-253-6505

助け合い、未来を創る。



建設業界による自主的な
共済保険で保険料が安い。

元請・下請問わず
無記名で補償。

元請・下請それぞれの
保険契約者へ重複支払い。

企業の諸費用部分も補償。

事業主（保険契約者）への
速やかな支払い。

経営事項審査において
15点の加点。

公益財団法人
建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階

（取扱機関）（一社）三重県建設業協会 〒514-0003 津市桜橋2-177-2 TEL.059-224-4116 FAX.059-228-6143

詳しい情報、保険料試算など
のお問い合わせは

Tel. 03-3591-8451

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学
事業

被災者（死亡および身体障害・傷病3級以上）の子供に
対して、要保育期間および小学校から大学までの在学
期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。